

# 研究所退任者挨拶



## 前 所 長 安 宅 錦 也 (退職)

4年間の在任期間中、胆振教育局をはじめ各市町教育委員会、ならびに研究委託校・実践校の皆様のご支援・ご協力のもとで、無事職責を果たすことができましたことに、心よりお礼申し上げます。また、共同研究者としての立場を踏まえ、常に教育現場のニーズに迅速に対応し、研究実践や諸事業を推進していただいた所員の先生方には、本当に頭の下がる思いです。ありがとうございました。

今後とも、胆振教育研究所の歴史ある活動が、益々充実されることをご祈念申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。



## 前 副 所 長 高 島 康 範 (洞爺湖町立洞爺中学校 校長)

2年間、胆振教育研究所の一員として、貴重な経験をさせていただきました。共同研究者の立場で校内研修会や公開研究会に参加した所員からは、先進的で確かな実践が進んでいること、熱心な研究協議の報告がありました。月2回ほどの所員会議は、私自身が多く刺激を受ける場、胆振教育の最前線に触れる場でありました。また、本教育研究所が主催した研修会への参加、管内の小中学校が抱える喫緊の課題に関する調査への協力、道徳の授業の指導案提供や「教育いぶり」への寄稿など、各種事業に対し各学校、9市町、関係機関から多くのご支援・ご協力をいただきました。心よりお礼申し上げますとともに、この経験を生かして学校経営を推進していく所存です。今後ともご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



## 前事務局長 宮 村 直 人 (壮瞥町立久保内小学校 教頭)

2年間、胆振教育研究所の所員として貴重な経験をさせていただきました。喫緊の課題をとらえ、少しでも胆振教育の進展に寄与できるよう様々な事業や研修に努めることで、私自身にとっても大きな学びとさせていただくことができました。また、学校訪問をさせていただく中で、真摯に研究に向き合う先生方の姿から、自らの襟を正さなければと改めて感じさせられました。

今後も、所員としての経験を生かし、子どもたちのために、日々研鑽に励んでいきたいと思えます。これまでの皆様からのご指導・ご助言等に深く感謝申し上げます。



## 前 所 員 齋 藤 翼 (白老町立白老小学校 教諭)

3年間の任期を終え、胆振教育研究所の所員を退任することになりました。短い期間ではありましたが、研究所での活動はすべてがとても新鮮であり、日頃なかなか得ることのできない貴重な経験をすることができました。特に、担当していた理論研究や学校訪問を通して様々な方とかわらせていただき、多くの実践に触れさせていただくことができたことに感謝申し上げます。

これからは所員としての経験を生かし、胆振管内の教育に寄与できるよう努力していきます。在任中お世話になりました関係各位の皆様、本当にありがとうございました。



## 前 所 員 西 多 俊 (登別市立鷺別小学校 教諭)

胆振教育研究所の所員として、研修会や学校訪問で先生方から刺激を受け、多くのことを学ばせていただきました。教職に就いて10数年経ちますが、今まででは得られない経験をさせていただいた2年間でした。関係各位の皆様には、大変お世話になりました。感謝申し上げます。今後も胆振館内の教育に少しでも力になれるよう、研鑽を積んでいく所存です。

■発行所 胆振教育研究所 TEL・FAX 0143-80-3100 ホームページ <http://www.iburi-education.jp/>  
〒059-0551 登別市登別温泉町123-1 のぼりべつ文化交流館 カント・レラ2階

■発行者 土 井 嘉 啓

■印刷所 (有)デザインワーク・エーチ 登別市幌別町6-20-34 TEL 0143-88-1890・FAX 0143-85-1890  
E-mail work.d@bridge.ocn.ne.jp

所報  
いぶり

CONTENTS

# 所報 いぶり

胆振教育研究所  
第1号

平成30年6月29日発行

■ 所長挨拶・所員紹介  
■ 研究所の事業について  
■ 胆振教育研究所退任者挨拶



## 所員紹介

### 所長挨拶

今年度、胆振教育研究所所長を務めることになりました登別市立若草小学校長の土井です。本研究所の使命は、胆振の教育の充実・発展に寄与するために、胆振管内の小中学校の教育課題を把握し、現場の先生方の授業改善や資質・能力の向上につながる教育理論と授業実践に関する研究を発信していくことです。

そのために、今年度も胆振管内9市町12校の研究委託校・実践校との「共同研究」や各種研修講座、研究紀要の発行等に努めてまいります。所員10名で協力し、関係機関との連携を密にしながら、現場のニーズに応える情報発信ができるよう心がけて取組を進めてまいりますので、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

所 長 土 井 嘉 啓 (登別市立若草小学校)  
副 所 長 立 花 和 実 (伊達市立伊達中学校)  
事務局長 高 橋 賢 治 (登別市立富岸小学校)  
事務局次長 岡 元 優 (登別市立緑陽中学校)  
所 員 村 井 淳 一 (伊達市立伊達中学校)  
所 員 本 所 章 宏 (伊達市立伊達小学校)

所 員 牛 島 夏 陽 (伊達市立東小学校)  
所 員 増 永 真 衣 (伊達市立光陵中学校)  
所 員 板 垣 恭 兵 (登別市立幌別小学校)  
所 員 藤 田 宣 夫 (白老町立萩野小学校)  
事務職員 水 留 恵 美 子



# 胆振教育研究所の事業

## 企画・運営

### ● 夏季研修講座

「不登校へのケース別対策と環境づくり」

カント・レラ 7月27日(金)実施予定

### ● 冬季研修講座

「小学校における外国語活動・外国語科の授業づくり」 平成31年1月8日(火)実施予定

現職のニーズに応じ、指導力の向上につながる講座を企画していきます。

## 合同委員会

本研究所の研究推進計画の説明や研究委託校・実践校の研究の概要、研修推進の課題・成果について交流していきます。

第1回 5月22日(火)実施

第2回 11月28日(水)実施予定

## 所員訪問

### 研究委託校・実践校との連携

研究委託校・実践校の研究にかかわって、共に学び、情報の提供を行います。

## 共同研究

校内研修・公開研究会への参加・協力

随時

## 胆振教育研究所

### ● 所員研修会

事業の検討・実施…所員10名

### ● 場所

カント・レラ(4~11月)

登別市民会館(12~3月)

カント・レラの閉鎖に伴い、年度途中で登別市民会館に場所を移すことになります。

## 作成・提供

### 刊行物・紀要

- 今日的な教育課題等を踏まえ、日々の教育活動に結び付く実践的な研究を進めています。
- 各校の実践により役立つような紀要等の発行に努めてまいります。ぜひ、ご活用ください。 3月発行予定

## 広報活動

研究委託校・実践校の特色ある教育活動や優れた取組、本研究所の活動内容をわかりやすくお伝えしていきます。

- 教育いぶり…年2回 ● 所報いぶり…年5回
- ホームページ…随時更新 <http://www.iburi-education.jp/>

### ■ 支えていただく9市町

・登別市 ・伊達市 ・豊浦町 ・洞爺湖町  
・壮瞥町 ・白老町 ・安平町 ・厚真町 ・むかわ町

### ■ 理事会

9市町教育長で構成。研究所の組織運営に関することを決定します。

### ■ 運営委員会

各市町教育研究会の代表者、胆振教育局、へき地複式教育連盟代表者、社会教育代表者で構成。各事業推進に向けた支援など、研究所と各市町や関係機関を結ぶ役割を担っています。必要に応じて開催します。